

フォーティーズ便り

発行:横濱フォーティーズ野球倶楽部
報道部編集

http://www.office-thank.com/~forties/

特集

第22回全日本生涯野球大会 平成22年5月29日～30日 長野県上田市・千曲市



●おとうさんの甲子園 勝っても負けても明るく元気で2日間で3試合

5月29日早朝横浜から小林一監督以下16名、新緑薫る信濃路をマイクロバスに揺られて関越道を当日の試合会場、昨年と同じ千曲川の河川敷、千曲市千曲橋緑地グラウンドへ。当日試合のため車中は禁酒。途中横川SAで釜飯弁当を仕入れ、坂城PAで弁当を頬張り、ユニホームに着替え、300kmの長丁場も余裕を持って到着。5月の千曲川から吹き寄せる爽やかな風を受け全員意気軒昂、広い河川敷の中伸び伸びキャッチボール、トスパッシングで汗を流す。13:45戦闘開始。第1戦は東京葛飾東都スターズと対戦。ジャンケン負けで後攻でプレイボール。我軍2回小松、福島の時打で3点先制。3回は渡利の時打で中押し。5回は鈴木謙の時打で駄目押しと理想的に得点を重ねる。有馬、塚田の投手リレーで快勝し明日に望みを繋ぐ。試合が終って開会式を行う上田球場へ移動。全国から170チーム、約4,000名が色とりどりのユニフォームで外野の芝生を埋め尽くす。一団となつての入場行進。本部席前を新調した団旗を捧げそのままバスに直行。式を回避し恒例飯島商店の買物優先。宿泊は5年連続「ホテルプラトン」。風呂にゆったりつかって汗を流す。今日の勝利と明日の健闘を誓ってビールで乾杯。

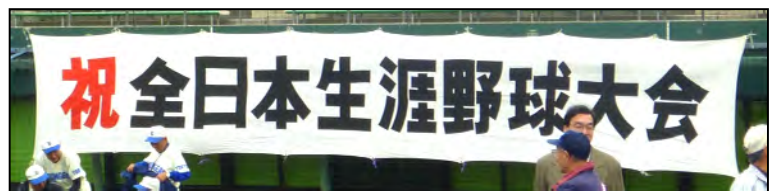
A3リーグ

【1日目】5月29日 土曜日

第1試合 13:45～ 千曲橋緑地グラウンドB
フォーティーズ × 葛飾東都スターズ

【2日目】5月30日 日曜日

第2試合 10:15～ 千曲橋緑地グラウンドB
フォーティーズ × 座間シルバース
第3試合 14:00～ 千曲橋緑地グラウンドC
東京レインボーズ × フォーティーズ



⑤ 第1試合【1回戦】

5/29(土) 13:45 千曲橋緑地グラウンドB

**有馬 完封に抑えて初戦突破
小松 先制V適時打
福島 いぶし銀左中間に追撃打**

	(東京)	(1)	(0)	(0)	(2)	(1)	(1)	計	安打
葛飾東都スターズ	0	0	0	2	0	0	0	2	(5)
横濱フォーティーズ	0	3	1	0	1	X	5	5	(7)
	(0)	(3)	(2)	(0)	(2)				

勝 有馬 S 塚田 敗 大代

V打点: 小松



横濱					東都						
守	氏名	打数	安打	打点	盗塁	守	氏名	打数	安打	打点	得点
6	太刀岡	2	0	0	1	D	高石	3	1	0	0
2	渡利	2	1	1	1	3	小山	2	0	0	0
5	西岸	1	0	0	1	6	田中	2	1	0	0
3	徳村	2	0	0	0	7	土橋	1	1	1	0
9	岡崎	1	0	0	0	8	神田	2	0	0	0
D	塚田	1	1	0	0	1	大代	2	0	0	0
8	小松	2	1	1	0	5	近藤	2	1	0	0
7	石井	2	0	0	0	2	柳沢	2	0	0	0
D	小林孝	2	0	0	1	4	大川	1	0	0	0
4	福島	2	2	2	0	9	萩原	2	0	0	0
D	鈴木謙	2	1	1	0	D	伊藤	2	1	0	0
1	有馬	1	0	0	0	D	岩崎	2	0	0	0
代	小林一	1	0	0	0	D	中屋	2	0	0	0
D	大矢	2	1	0	0						
チーム計		23	7	5	4	チーム計		25	5	1	0

※守備位置はスタート時

投手	回数	安打	三振	四球	失点	投手	回数	安打	三振	四球	失点
有馬	3	1	2	0	0	大代	3	5	2	1	4
塚田	3	4	0	1	2	神田	2	2	1	2	1
チーム計	6	5	2	1	2	チーム計	5	7	3	3	5

初回先発有馬が東都の先頭打者にいきなり左前打されるも次打者をショートへの併殺に打ち取った後は3回まで完封に抑える。2回我軍先頭岡崎四球、塚田三遊間安打の一・二塁で小松の三塁線を破る適時打で岡崎生還、2死後福島が鮮やかに左中間に2者を迎える適時打を放って3点先制。3回は大矢の左前打を足掛りに渡利の中前適時打で加点。2番手塚田は4回味方の2つのエラーで得点を許す。1死後13番の三塁ゴロを野手が弾いて二塁まで与え、2死で2番の投手ゴロを一塁手落球で1点、続く3番の中前打での一・三塁から4番の中前適時打で2点目を与え嫌なムード。しかし我軍5回1死二塁から福島の前打での一・三塁で鈴木謙の中前適時打で貴重な追加点をあげる。その後、塚田は5・6回を走者を背負うも要所を抑え、最後は二飛に打ち取り辛くも勝ち上がる。明日へ望みをつなぐ。

⑧第2試合【2回戦】

5/30(日) 10:15 千曲橋緑地グラウンドB

福島 逆転打も一瞬 一塁手のトリプル
エラーから一転、勝利の女神も去る

(神奈川)	(2)	(1)	(4)	(0)	(3)	計	安打
座間シルバース	1	0	5	1	5	12	(10)
横濱フォーティース	0	2	1	0	1	4	(7)
	(0)	(3)	(2)	(1)	(1)		

勝 城下 S 大場 敗 有馬

V打点: 角田

三塁打: 角田・小山(座間)・小松(横濱)

二塁打: 角田(座間)・福島・西岸(横濱)

●遠征参加メンバー●

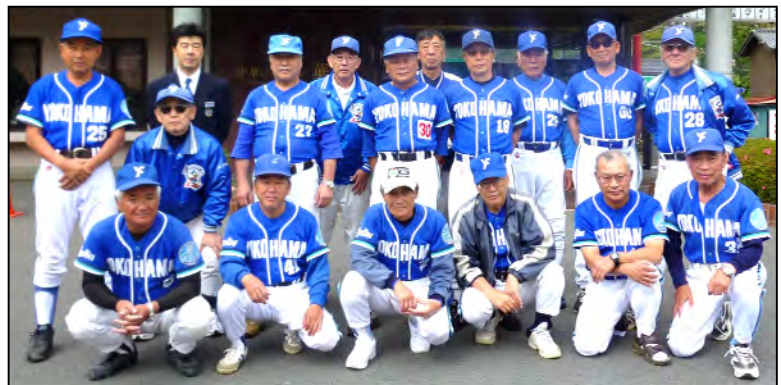
監督	小林	一三六
主将	有馬	一興
	福島	武男
	塚田	惣治郎
	岡崎	四郎
	大矢	忠夫
	西岸	正次
	秋葉	雅司
	小林	孝雄
	渡利	阡蔵
	太刀岡	正
	徳村	保博
	鈴木	謙一
	石井	公明
	小松	優
	以上15名	

横濱					座間						
守	氏名	打数	安打	打点	盗塁	守	氏名	打数	安打	打点	盗塁
6	太刀岡	2	0	0	0	5	雨宮	3	0	0	1
2	渡利	1	0	0	0	9	角田	3	3	1	0
代	秋葉	1	0	0	0	D	大場	1	0	0	0
5	西岸	2	1	0	1	1	城下	3	3	3	1
3	徳村	2	0	0	0	3	栗竹	3	0	0	1
7	岡崎	1	0	0	0	8	小山	3	1	1	1
D	塚田	2	1	0	0	D	田口	3	2	1	0
8	小松	2	1	1	1	2	新田	3	0	0	0
4	福島	2	1	1	0	6	高橋	2	0	0	0
9	小林孝	2	0	0	0	7	丸山	2	0	0	0
D	石井	2	2	1	1	D	鈴木	2	0	1	0
D	鈴木謙	2	1	0	0	4	福井	2	1	0	0
1	有馬	1	0	0	0						
D	大矢	1	0	1	0						
チーム計		23	7	4	3	チーム計		30	10	7	4

※守備位置はスタート時

投手	回	安	三	四	失	投手	回	安	三	四	失
氏名	数	打	振	球	点	氏名	数	打	振	球	点
有馬	3	7	1	2	6	城下	3	5	0	1	3
鈴木謙	2	3	1	1	6	大場	2	2	1	2	1
チーム計	5	10	2	3	12	チーム計	5	7	1	3	4

初回座間は1死後2番の右越二塁打と4番の中前適時打で先制。2回我軍2死から塚田内野安打、小松右中間適時三塁打で同点、更に福島のスリー線上を破る適時二塁打で逆転に成功。3回座間は1死後12番の中前打、1番の一塁正面のゴロを野手後に逸らし、ライトからの好返球も一塁に入らず、牽制球もぼとりと落す三重ミス。これで同点と流れは一気に変わる。2番の左越適時三塁打で勝越されると、エラーを挟んで4番、7番の左前適時打等で一挙5点を奪われる。その裏我軍石井、鈴木謙の連打と大矢の内野ゴロで1点返すも、5回座間の2番、4番にこの試合3本目の安打を許し、3つのエラー、暴投、捕逸等織り交ぜても5点を与えて万事休す。決勝進出の夢消える。



⑨第3試合【敗者復活戦】

5/30(日) 14:00 千曲橋緑地グラウンドC

逆転されて意気消沈、守備乱れる
小林孝 勝越打も守備で足を引張る

(1)	(3)	(1)	(0)	(0)	計	安打
横濱フォーティース	1	2	0	0	0	3
東京レインホース	1	0	4	1	2	8
	(0)	(0)	(3)	(1)	(1)	

勝 平田 S 高橋 敗 塚田

V打点: 中道

二塁打: 太刀岡(横濱)・平田・山田(東京)



東京					横濱						
守	氏名	打数	安打	打点	盗塁	守	氏名	打数	安打	打点	盗塁
6	二宮	2	0	0	0	6	太刀岡	2	1	0	0
7	西川	2	0	0	0	7	岡崎	1	0	0	1
2	井上	2	0	1	0	5	西岸	2	1	1	0
D	濱田	2	0	0	0	8	小松	2	0	0	0
8	山田	2	1	0	0	1	塚田	2	0	0	0
4	吹谷	2	0	0	0	3	石井	2	1	0	0
3	長田	2	0	0	0	D	徳村	2	0	0	0
5	東	2	1	0	1	4	渡利	2	0	0	1
9	小林	2	1	0	1	D	鈴木謙	2	1	0	1
1	平田	1	1	2	0	9	小林孝	1	1	2	1
1	高橋	1	1	0	1	3	福島	0	0	0	0
D	中道	1	0	1	0	2	有馬	1	0	0	0
D	奥田	2	0	0	0	D	大矢	1	0	0	0
D	菊地	2	0	0	0	D	小林一	1	0	0	0
チーム計		25	5	4	3	チーム計		21	5	3	4

※守備位置はスタート時

投手	回	安	三	四	失	投手	回	安	三	四	失
氏名	数	打	振	球	点	氏名	数	打	振	球	点
平田	3	5	1	2	3	塚田	3	3	0	4	5
高橋	2	0	0	0	0	鈴木謙	2	2	1	1	3
チーム計	5	5	1	2	3	チーム計	5	5	1	5	8

我軍初回1死後岡崎が四球と盗塁の後西岸の右前適時打で先制。レインボーズその裏先頭打者右飛野手逸らして三進、3番の内野ゴロで同点。2回表石井内野安打、鈴木謙内野安打と盗塁の2死二・三塁で小林孝の中前2点適時打で勝越す。3回レインボーズ8番右前打、9番三塁ゴロの一塁送球のハーフバウンドを一塁手が逸らして無死二・三塁、10番右飛野手又も目測誤り捕球出来ず2者生還して同点、続く11番の中前適時打で逆転、更に13番の三塁ゴロのハーフバウンド又も逸らして4点目。我軍4回代った2番手投手に簡単に3者が三塁ゴロに打ち取られる。その裏レインボーズ3番の右飛野手がまたも捕球出来ず三進、暴投で1点を与える。5回我軍敵失の走者1人出しただけに止まり終息。その裏タイムオーバー間近の中でも守れず無駄な得点を与える。これだけ野手が投手の足を引っ張っては試合にならず。反省。

